



平成28年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 メディアシーク

コード番号 4824 URL <http://www.mediaseek.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西尾 直紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長

(氏名) 根津 康洋

TEL 03-5423-6600

四半期報告書提出予定日 平成28年6月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年7月期第3四半期の連結業績(平成27年8月1日～平成28年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第3四半期	1,020	17.5	1	—	45	—	28	43.1
27年7月期第3四半期	869	△23.2	△194	—	△12	—	19	—

(注)包括利益 28年7月期第3四半期 43百万円 (△59.8%) 27年7月期第3四半期 108百万円 (369.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第3四半期	2.93	2.93
27年7月期第3四半期	2.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年7月期第3四半期	2,471	1,779	68.8	174.42
27年7月期	2,352	1,732	71.2	171.97

(参考)自己資本 28年7月期第3四半期 1,699百万円 27年7月期 1,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年7月期	—	0.00	—	—	—
28年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年7月期の連結業績予想(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,654	36.9	78	—	105	253.8	45	△17.2	4.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年7月期3Q	9,766,800 株	27年7月期	9,766,800 株
28年7月期3Q	23,300 株	27年7月期	23,300 株
28年7月期3Q	9,743,500 株	27年7月期3Q	9,743,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりま

す。実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。
業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」
をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（セグメント情報等）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な経済環境の変動とあわせ、経済全般に対する中長期的影響について先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、法人事業において、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティング業務による売上を計上しました。コンシューマー事業においては各種コンテンツ配信サービスによる売上のほか、各種広告配信サービスによる売上を計上しました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」は、平成28年2月に累計2,000万ダウンロードを達成し、安定的にユーザーを拡大しております。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,020,904千円(前年同期比17.5%増)、営業利益は、1,103千円(前年同期は、194,679千円の営業損失)、経常利益は、45,255千円(前年同期は、12,321千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、28,533千円(前年同期比43.1%増)となりました。

セグメント別の概況は以下の通りです。

（法人事業）

法人事業においては、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティングサービスを実施しました。その結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、737,794千円(前年同期比20.6%増)、セグメント利益は、152,194千円(前年同期は、3,945千円のセグメント損失)となりました。

（コンシューマー事業）

コンシューマー事業においては、各種コンテンツ配信サービスによる売上のほか、スマートフォン向け広告を中心に各種広告配信サービスによる売上を計上しました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」は、平成28年2月に累計2,000万ダウンロードを達成し、安定的にユーザーを拡大しております。その結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、283,110千円(前年同期比9.9%増)、セグメント利益は、50,059千円(前年同期比108.2%増)となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

①資産の部

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、2,471,095千円（前連結会計年度末から118,233千円の増加）となりました。

このうち、流動資産は、1,384,643千円（前連結会計年度末から30,858千円の増加）となりました。これは、主として売掛金が42,751千円減少した一方で、現金及び預金が89,264千円増加したことによるものです。

固定資産は、1,086,452千円（前連結会計年度末から87,375千円の増加）となりました。これは、主として投資有価証券が86,906千円増加したことによるものです。

②負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債は、691,229千円（前連結会計年度末から71,102千円の増加）となりました。

このうち、流動負債は、387,221千円（前連結会計年度末から32,989千円の増加）となりました。これは、主として買掛金が7,985千円減少した一方で、未払法人税等が22,712千円増加したこと及び1年内返済予定の長期借入金が20,598千円増加したことによるものです。

固定負債は、304,008千円（前連結会計年度末から38,112千円の増加）となりました。これは、主として固定負債のその他に含まれている繰延税金負債が33,074千円増加したことによるものです。

③純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,779,866千円（前連結会計年度末から47,131千円の増加）となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が28,533千円増加したこと及び非支配株主持分が23,060千円増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月期の連結業績予想については、概ね当初の業績予想通りに推移しているため、平成27年9月4日に公表しました業績予想の数値に、変更はありません。

なお、当該予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。実際の業績は、様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,049,744	1,139,009
売掛金	242,953	200,202
商品	453	442
仕掛品	795	7,616
その他のたな卸資産	-	851
その他	62,258	37,470
貸倒引当金	△2,420	△948
流動資産合計	1,353,785	1,384,643
固定資産		
有形固定資産	8,252	24,445
無形固定資産		
その他	17,632	3,941
無形固定資産合計	17,632	3,941
投資その他の資産		
投資有価証券	825,322	912,228
その他	174,754	172,721
貸倒引当金	△26,884	△26,884
投資その他の資産合計	973,191	1,058,065
固定資産合計	999,076	1,086,452
資産合計	2,352,862	2,471,095
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,124	15,139
短期借入金	75,026	70,833
1年内返済予定の長期借入金	148,881	169,479
未払法人税等	7,246	29,959
賞与引当金	10,292	7,340
資産除去債務	4,427	-
その他	85,233	94,469
流動負債合計	354,231	387,221
固定負債		
長期借入金	250,128	243,235
資産除去債務	15,525	27,116
その他	241	33,656
固定負債合計	265,895	304,008
負債合計	620,127	691,229

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	823,267	823,267
資本剰余金	956,507	956,507
利益剰余金	△131,290	△102,757
自己株式	△39,678	△39,678
株主資本合計	1,608,806	1,637,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,255	63,885
為替換算調整勘定	△1,497	△1,789
その他の包括利益累計額合計	66,757	62,096
新株予約権	-	198
非支配株主持分	57,171	80,231
純資産合計	1,732,735	1,779,866
負債純資産合計	2,352,862	2,471,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)
売上高	869,159	1,020,904
売上原価	704,109	658,688
売上総利益	165,049	362,216
販売費及び一般管理費	359,728	361,112
営業利益又は営業損失(△)	△194,679	1,103
営業外収益		
受取利息	11,385	4,568
受取配当金	7,517	1,312
投資有価証券売却益	135,061	59,680
複合金融商品評価益	25,344	-
その他	12,047	9,516
営業外収益合計	191,355	75,078
営業外費用		
支払利息	4,985	4,628
投資有価証券売却損	-	11,325
投資有価証券評価損	2,197	-
為替差損	-	13,617
その他	1,813	1,354
営業外費用合計	8,996	30,926
経常利益又は経常損失(△)	△12,321	45,255
特別利益		
固定資産売却益	-	275
関係会社株式売却益	-	45,065
特別利益合計	-	45,341
特別損失		
固定資産売却損	-	18
固定資産除却損	15	115
事務所移転費用	-	3,645
特別損失合計	15	3,780
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△12,336	86,816
法人税、住民税及び事業税	4,950	29,045
法人税等調整額	△12,379	9,265
法人税等合計	△7,428	38,310
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,908	48,506
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,846	19,972
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,938	28,533

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,908	48,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110,212	△4,369
為替換算調整勘定	2,845	△706
その他の包括利益合計	113,058	△5,075
四半期包括利益	108,149	43,430
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	131,594	23,872
非支配株主に係る四半期包括利益	△23,445	19,558

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年8月1日至平成27年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	法人事業	コンシューマー 事業			
売上高					
(1)外部顧客への売上高	611,653	257,505	869,159	—	869,159
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	23,220	—	23,220	△23,220	—
計	634,873	257,505	892,379	△23,220	869,159
セグメント利益又は損失(△)	△3,945	24,043	20,097	△214,777	△194,679

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年8月1日至平成28年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	法人事業	コンシューマー 事業			
売上高					
(1)外部顧客への売上高	737,794	283,110	1,020,904	—	1,020,904
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	14,556	—	14,556	△14,556	—
計	752,350	283,110	1,035,461	△14,556	1,020,904
セグメント利益	152,194	50,059	202,254	△201,150	1,103

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。